

外郭団体に関する特別委員会実地視察報告

令和3年11月16日に、外郭団体に関する特別委員会が、しあわせの村及び
あいな里山公園を視察いたしました。

しあわせの村は、高齢者・障がい者の自立や社会参加を支援する福祉施設と、緑豊かな自然の中ですべての市民がリフレッシュできる都市公園を一体的に整備した複合施設として、平成元年に開村されました。

また、令和3年8月には、動物関係の公的機関で初めて「共生」と名付けられた「こうべ動物共生センター」が、保護動物の譲渡と教育・啓発を行うことを目的として開設されました。



あいな里山公園（国営明石海峡公園神戸地区）は、地域の里地里山の景観を保全再生し、都市近郊で誰もが気軽に里山を体験できる公園として、平成28年に開園しました。

現在は、計画面積の20%となる46.2ヘクタールを開園しており、森のゾーンの整備に向けた準備が進められています。同公園では、市内小学校を中心とした環境体験学習をはじめ、農作業や収穫、自然観察や里山の暮らしなどの様々な体験プログラムが提供されています。

